

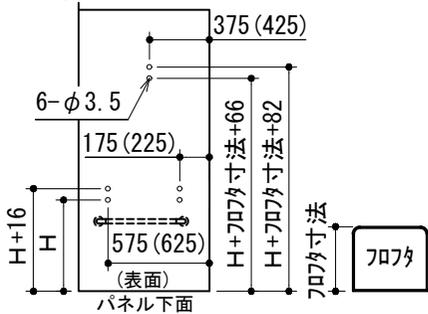
# フロフタ収納C 設置説明書

## 設置される方へのお願い

説明される前に、本設置説明書をよくお読みになって正しく設置してください。

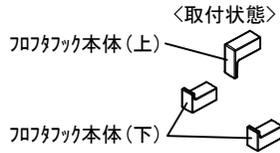
## 取付位置 <カウンター対面浴槽側パネル>

ド7側 ( ) 寸法はワイド浴槽の場合を示す



パネル高さ	H寸法	
	ハンドバーと併設しない場合	ハンドバー(横置)と併設する場合
1995/2135の場合	835	915
1577/1717の場合	400	480

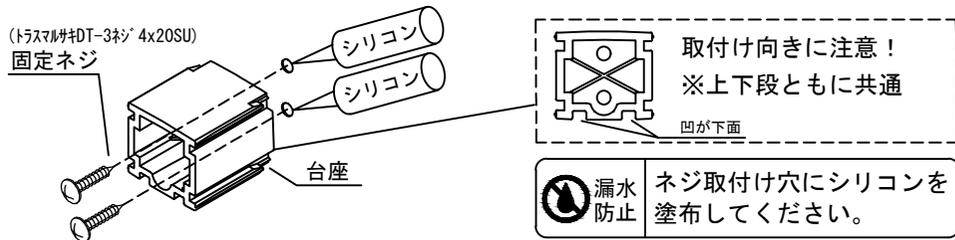
※注) カウンター対面浴槽側パネルに縦置I型ハンドバーもしくはL型ハンドバーと併設する場合、【設置したいパネル幅】-110mm ≤ 【フロフタ幅】となる時はフロフタと干渉する為設置できません。その場合はカウンター側等、他パネルへ設置願います。



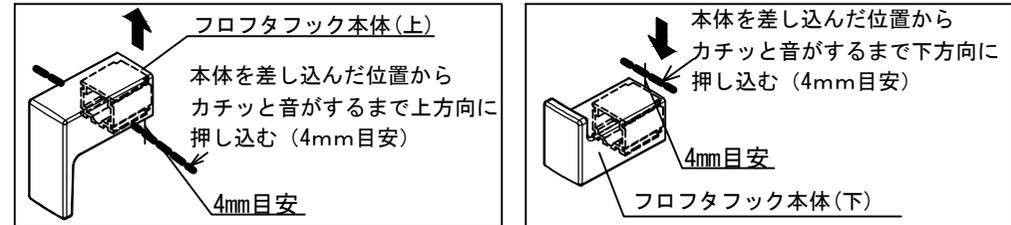
## 取付手順

①取付位置に下穴(φ3.5)をあけてください。  
※壁パネルの下穴加工は養生テープやマスキング等で養生してから行ってください。

②壁パネルの穴にシリコンを塗布し、台座を固定ネジにて図の要領でしっかり締め付けてください。

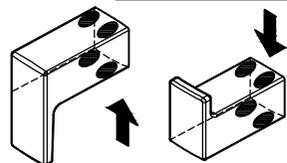


③フロフタック本体(上・下)を台座の奥まで差込み下図の要領で取付けてください。



## ポイント

黒塗部を両手の親指と人差し指でつかんで押し込むと嵌りやすいです



取付け後、製品のゆるみ・ガタツキがないことを確認してください。  
必ず実行

# フロフタ収納C 取扱説明書

このたびは本製品をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございました。ご使用になる前に、この取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。また、お読みになった後は、システムバス本体の取扱説明書とともに、いつでもご覧になれるところに大切に保管してください。

## 特に注意していただきたいこと (安全のため必ずお守りください)

●ここに示した注意事項は、安全に関する重大な内容を記載しています。表示と意味をお読みのうえ、必ず守ってください。

**注意** 誤った取り扱いをしたときに、傷害を負う可能性および物的損害の発生が想定される内容。

●お守りいただく内容の種類を、次の表示で区分し、説明しております。

**禁止行為** このような図記号は「禁止行為」を告げるものです。絶対に行わないでください。

**行為の指示** このような図記号は「行為の指示」を告げるものです。必ず指示にしたがい、行ってください。

## 注意

フロフタックに無理な力を加えないでください。  
耐荷重5kgf  
破損してケガをするおそれがあります。

フロフタックにゆるみやガタツキがないことを確かめてお使いください。  
フック、及びフロフタが落下してケガをする恐れがあります。

## お手入れ方法

●清掃はやわらかい布でふいてください。汚れがひどいときは、中性洗剤をしみこませた布でふき水洗いしてください。

<ご注意> タワシ、不織布研磨材、金属ブラシ、粉末クレンザー、塩酸、トイレ用洗剤、漂白剤、有機溶剤は使用しないでください。キズ・割れ・変色することがあります。

## アフターサービス

タカラ製品のアフターサービスは、お買い上げの販売店へお申し付けください。また、おわかりにならない時は、下記フリーダイヤルにご連絡ください。

0120-557-910

※PHS・携帯電話・IP電話等で、一部通話ができない場合があります。

**タカラスタンダード株式会社**